

学校の在り方に関する アンケート調査結果

平成28年9月
筑西市教育委員会

目 次

I	調査の概要	1
	1. 調査の目的	1
	2. 調査の基本的事項	1
	3. 回収状況	1
II	調査結果	2
	問1 お子さんの通学する小学校はどちらですか。	2
	問2 これから進める本市の小中一貫教育に期待していますか。	3
	問3 小中一貫教育に期待することは何ですか。	5
	問4 お子さんの通学する学校は、今後、学校の適正配置（学区の見直しや統廃合）について検討が必要だと思いませんか。	7
	問5 学校の適正配置（学区の見直しや統廃合）を行ううえで期待することは何ですか。	9
	問6 学校の適正配置（学区の見直しや統廃合）を行ううえで不安なことは何ですか。	11
	主な自由意見	13

I 調査の概要

1. 調査の目的

本市では、将来を担う子どもたちにより良い教育環境を確保するために、小中一貫教育や学校の適正規模・適正配置など、今後の学校の在り方について検討を進めており、その基礎資料とするため実施する。

2. 調査の基本的事項

(1) 調査名

学校の在り方に関するアンケート調査

(2) 調査対象

筑西市内小学校20校に在籍する全学年の児童保護者3,992人

(3) 調査方法

小中一貫教育と学校の適正規模・適正配置に関する資料とアンケート用紙を、各小学校長を通じて各クラス担任より保護者へ配布。
学校で回収を行い、教育委員会へ提出。

(4) 調査期間

平成28年7月8日(金)～平成28年7月15日(金)

3. 回収状況

(1) 配布数 … 3,992

(2) 回収数 … 3,501

(3) 回収率 … 87.7%

学校名	保護者数	回収数	回収率
下館小	467	450	96.4%
竹島小	169	158	93.5%
伊讚小	125	113	90.4%
川島小	403	352	87.3%
五所小	121	118	97.5%
中 小	114	94	82.5%
河間小	91	91	100.0%
養蚕小	274	224	81.8%
大田小	501	386	77.0%
嘉田生崎小	84	75	89.3%

学校名	保護者数	回収数	回収率
関城西小	256	236	92.2%
関城東小	290	223	76.9%
大村小	198	156	78.8%
村田小	110	110	100.0%
鳥羽小	66	61	92.4%
上野小	87	84	96.6%
長讚小	74	71	95.9%
古里小	103	99	96.1%
新治小	357	307	86.0%
小栗小	102	93	91.2%

【調査結果の標記について】

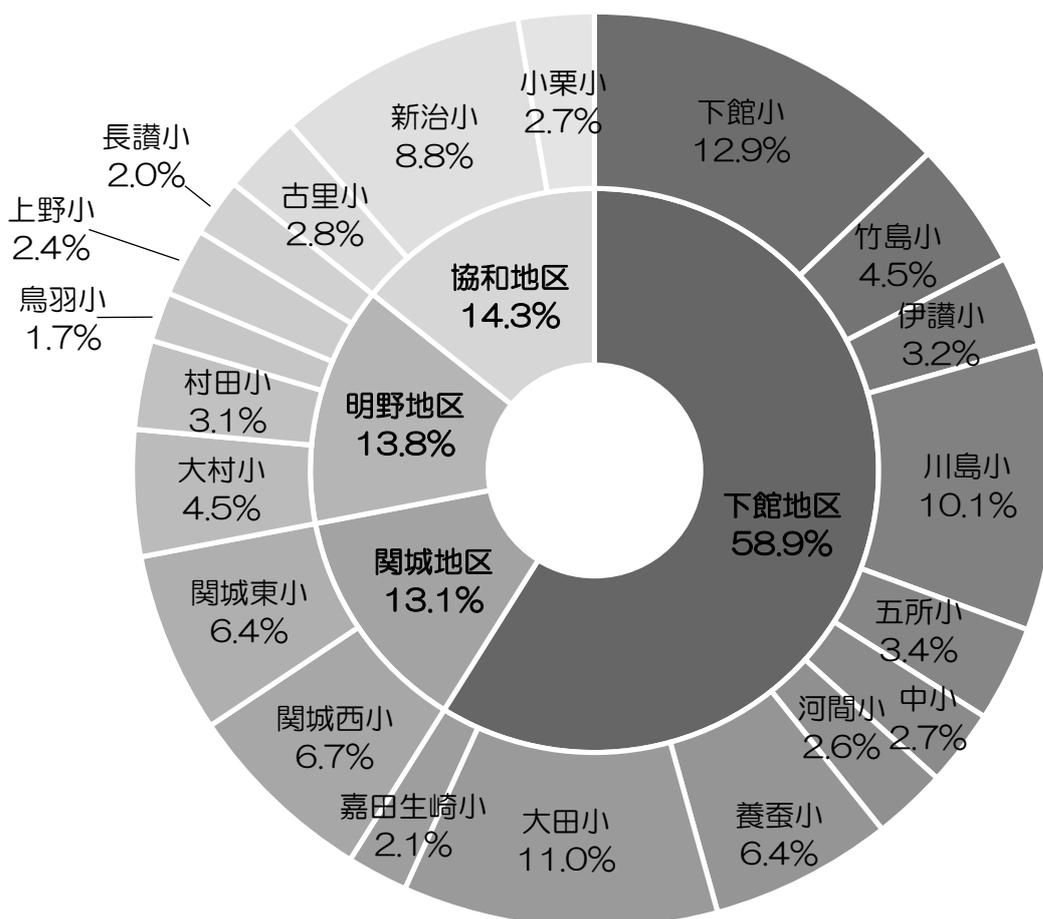
小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

Ⅱ 調査結果

【問1】お子さんの通学する小学校はどちらですか。

学校名	回答数	割合
下館小	450	12.9%
竹島小	158	4.5%
伊讚小	113	3.2%
川島小	352	10.1%
五所小	118	3.4%
中 小	94	2.7%
河間小	91	2.6%
養蚕小	224	6.4%
大田小	386	11.0%
嘉田生崎小	75	2.1%

学校名	回答数	割合
関城西小	236	6.7%
関城東小	223	6.4%
大村小	156	4.5%
村田小	110	3.1%
鳥羽小	61	1.7%
上野小	84	2.4%
長讚小	71	2.0%
古里小	99	2.8%
新治小	307	8.8%
小栗小	93	2.7%
合計	3,501	100%



【問2】これから進める本市の小中一貫教育に期待していますか。

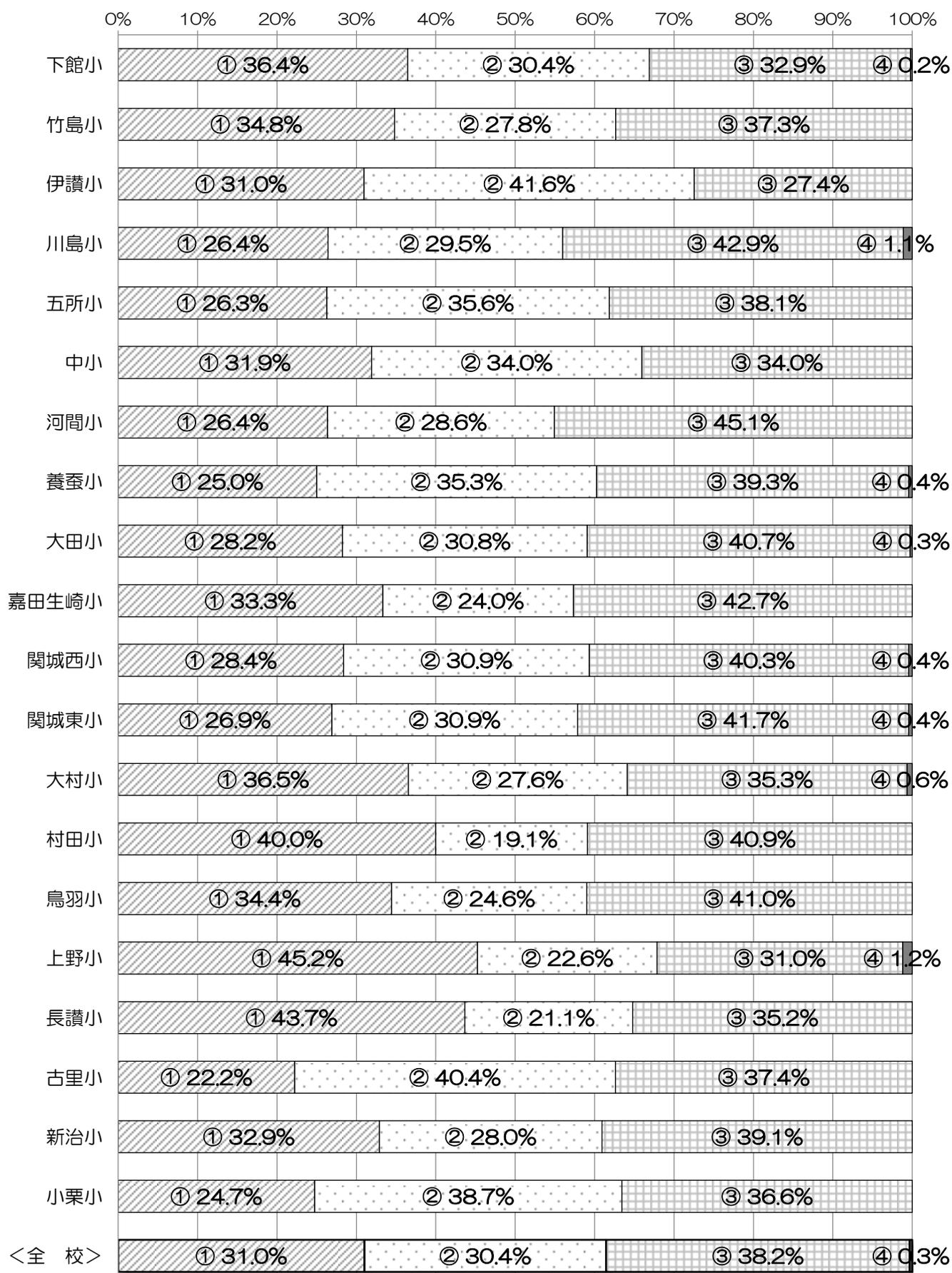
本市の小中一貫教育について、「大いに期待している」が一番多くなった学校は20校中4校。そのうち3校が小中一貫教育モデル校である明野地区の学校で、関心が高く期待も高まっていると考えられる。

「あまり期待していない」が最多意見となった学校は20校中4校あり、4校とも小規模校である。なかでも、進学する中学校がわかる伊讚小学校の「あまり期待していない」の割合が最も高くなっている。

一方、20校中13校で「わからない」が最多意見となっている。全校で集計した場合も「わからない」は38.2%と最も高くなっているため、広報紙や説明会等による更なるPRが必要である。

学 校 名	① 大いに 期待している	② あまり 期待していない	③ わからない	④ 無回答
下 館 小	36.4%	30.4%	32.9%	0.2%
竹 島 小	34.8%	27.8%	37.3%	0.0%
伊 讚 小	31.0%	41.6%	27.4%	0.0%
川 島 小	26.4%	29.5%	42.9%	1.1%
五 所 小	26.3%	35.6%	38.1%	0.0%
中 小	31.9%	34.0%	34.0%	0.0%
河 間 小	26.4%	28.6%	45.1%	0.0%
養 蚕 小	25.0%	35.3%	39.3%	0.4%
大 田 小	28.2%	30.8%	40.7%	0.3%
嘉田生崎小	33.3%	24.0%	42.7%	0.0%
関城西小	28.4%	30.9%	40.3%	0.4%
関城東小	26.9%	30.9%	41.7%	0.4%
大 村 小	36.5%	27.6%	35.3%	0.6%
村 田 小	40.0%	19.1%	40.9%	0.0%
鳥 羽 小	34.4%	24.6%	41.0%	0.0%
上 野 小	45.2%	22.6%	31.0%	1.2%
長 讚 小	43.7%	21.1%	35.2%	0.0%
古 里 小	22.2%	40.4%	37.4%	0.0%
新 治 小	32.9%	28.0%	39.1%	0.0%
小 栗 小	24.7%	38.7%	36.6%	0.0%
全 校	31.0%	30.4%	38.2%	0.3%

①大いに期待している ②あまり期待していない ③わからない ④無回答



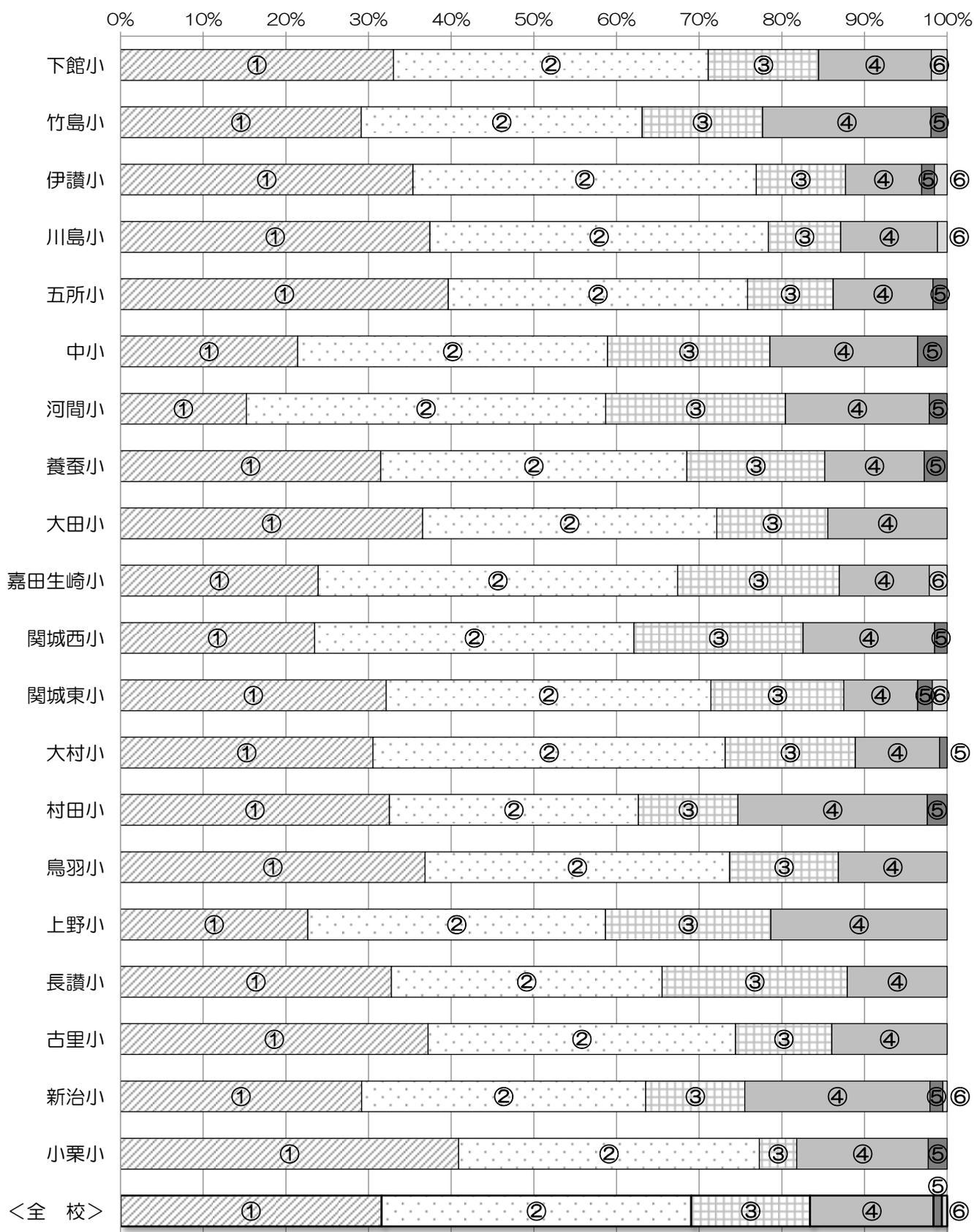
【問3】小中一貫教育に期待することは何ですか。（問2で1を選んだ人のみ。2つ以内。）

問2で、本市の小中一貫教育に対し「大いに期待している」と回答した保護者のうち、小中一貫教育に期待することについて一番多い回答が「9年間を通した学習・生活指導が充実する」であり、20校中16校で最多意見となっている。

また、2番目に多い回答が「中1ギャップが解消される」であり、河間小を除く全ての学校でこの2つの回答が上位を占める結果となっている。

学 校 名	① 中1ギャップ が解消される	② 9年間を通した 学習・生活指導 が充実する	③ 学習意欲や学 力が向上する	④ 思いやりの心や公 共心など豊かな心 が育成される	⑤ その他	⑥ 無回答、 特にない
下館小	33.0%	38.1%	13.3%	13.7%	0.0%	1.9%
竹島小	29.1%	34.0%	14.6%	20.4%	1.9%	0.0%
伊讚小	35.4%	41.5%	10.8%	9.2%	1.5%	1.5%
川島小	37.4%	40.9%	8.8%	11.7%	0.0%	1.2%
五所小	39.7%	36.2%	10.3%	12.1%	1.7%	0.0%
中 小	21.4%	37.5%	19.6%	17.9%	3.6%	0.0%
河間小	15.2%	43.5%	21.7%	17.4%	2.2%	0.0%
養蚕小	31.5%	37.0%	16.7%	12.0%	2.8%	0.0%
大田小	36.5%	35.6%	13.5%	14.4%	0.0%	0.0%
嘉田生崎小	23.9%	43.5%	19.6%	10.9%	0.0%	2.2%
関城西小	23.5%	38.6%	20.5%	15.9%	1.5%	0.0%
関城東小	32.1%	39.3%	16.1%	8.9%	1.8%	1.8%
大村小	30.6%	42.6%	15.7%	10.2%	0.9%	0.0%
村田小	32.5%	30.1%	12.0%	22.9%	2.4%	0.0%
鳥羽小	36.8%	36.8%	13.2%	13.2%	0.0%	0.0%
上野小	22.7%	36.0%	20.0%	21.3%	0.0%	0.0%
長讚小	32.8%	32.8%	22.4%	12.1%	0.0%	0.0%
古里小	37.2%	37.2%	11.6%	14.0%	0.0%	0.0%
新治小	29.2%	34.4%	12.0%	22.4%	1.6%	0.5%
小栗小	40.9%	36.4%	4.5%	15.9%	2.3%	0.0%
全 校	31.6%	37.5%	14.4%	14.9%	1.0%	0.6%

- ①中1ギャップ（不登校・いじめ・学習不適應など）が解消される
 ②9年間を通した学習・生活指導が充実する
 ③学習意欲や学力が向上する
 ④思いやりの心や公共心など豊かな心が育成される
 ⑤その他
 ⑥無回答、特にない



【問4】お子さんの通学する学校は、今後、学校の適正配置（学区の見直しや統廃合）について検討が必要だと思いますか。

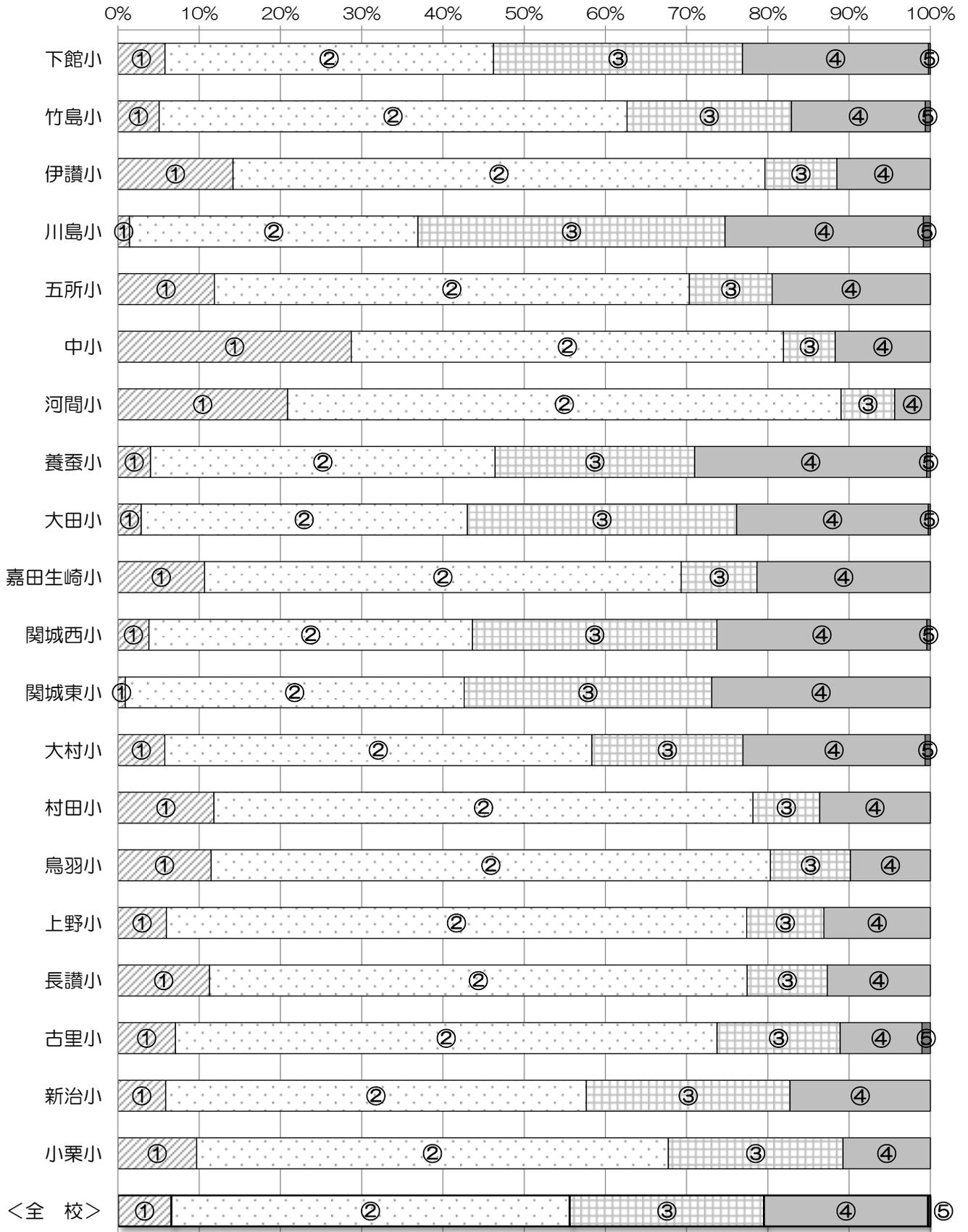
学校の適正配置の検討について、20校中19校で「将来的には検討が必要である」が最多意見となっている。全校集計では49.0%となり、ほぼ半数の保護者が将来的な検討の必要性を感じている。「すぐに検討が必要である」と合せると55.6%となり、過半数を超える。

また、「すぐに検討が必要である」について伊讚小の14.2%、中小の28.7%、河間小の20.9%は、全校集計の6.6%を大きく上回っており、喫緊の課題と捉える保護者が他校より多いと考えられる。

28年度現在、適正規模校は6校（下館小、川島小、養蚕小、大田小、関城東小、新治小）あるが、そのうち川島小学校だけが「検討する必要はない」と回答した割合が一番多くなった。

学 校 名	① すぐに検討が 必要である	② 将来的には 検討が 必要である	③ 検討する 必要はない	④ わからない	⑤ 無回答
下館小	5.8%	40.4%	30.7%	22.9%	0.2%
竹島小	5.1%	57.6%	20.3%	16.5%	0.6%
伊讚小	14.2%	65.5%	8.8%	11.5%	0.0%
川島小	1.4%	35.5%	37.8%	24.4%	0.9%
五所小	11.9%	58.5%	10.2%	19.5%	0.0%
中 小	28.7%	53.2%	6.4%	11.7%	0.0%
河間小	20.9%	68.1%	6.6%	4.4%	0.0%
養蚕小	4.0%	42.4%	24.6%	28.6%	0.4%
大田小	2.8%	40.2%	33.2%	23.6%	0.3%
嘉田生崎小	10.7%	58.7%	9.3%	21.3%	0.0%
関城西小	3.8%	39.8%	30.1%	25.8%	0.4%
関城東小	0.9%	41.7%	30.5%	26.9%	0.0%
大村小	5.8%	52.6%	18.6%	22.4%	0.6%
村田小	11.8%	66.4%	8.2%	13.6%	0.0%
鳥羽小	11.5%	68.9%	9.8%	9.8%	0.0%
上野小	6.0%	71.4%	9.5%	13.1%	0.0%
長讚小	11.3%	66.2%	9.9%	12.7%	0.0%
古里小	7.1%	66.7%	15.2%	10.1%	1.0%
新治小	5.9%	51.8%	25.1%	17.3%	0.0%
小栗小	9.7%	58.1%	21.5%	10.8%	0.0%
全 校	6.6%	49.0%	23.9%	20.2%	0.3%

- ①すぐに検討が必要である ②将来的には検討が必要である ③検討する必要はない
 ④わからない ⑤無回答



【問5】学校の適正配置（学区の見直しや統廃合）を行ううえで期待することは何ですか。
（2つ以内）

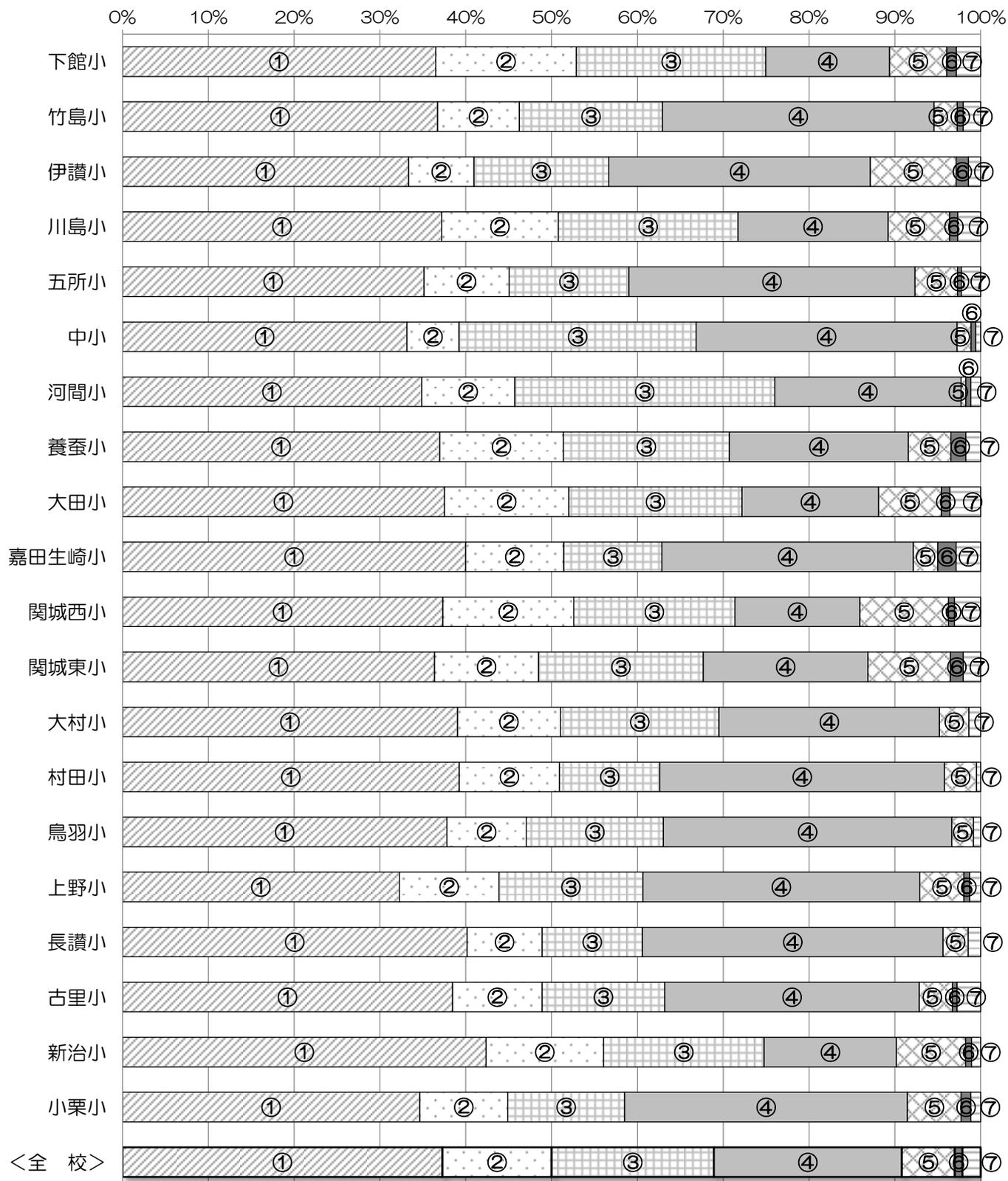
学校の適正配置を行ううえで期待することについて、全ての学校で「人間関係が広がり、向上心や協調性、競争心等が育つ」が最多意見となった。

次いで「クラス替えが可能となり、子ども同士の人間関係への配慮ができるようになる」が多く
なっており、小規模校のほとんどが2番目に期待することとして挙げている。

明野地区では全校においてこの2項目が上位となっており、子どもの人間関係の広がり期待が寄せられている。

学 校 名	① 人間関係が 広がり、向 上心や協調 性、競争心 等が育つ	② お互いに切 磋琢磨する ことができ るようにな る	③ クラブ活動 や学校行事 等が活性化 する	④ クラス替えが 可能となり、 子ども同士の 人間関係への 配慮ができる ようになる	⑤ 保護者や地域 社会が広がる ことにより、 学校の教育活 動が向上する	⑥ その他	⑦ 無回答、 特にない
下館小	36.5%	16.4%	22.1%	14.4%	6.7%	1.1%	2.8%
竹島小	36.7%	9.5%	16.7%	31.6%	2.7%	0.7%	2.0%
伊讚小	33.3%	7.6%	15.7%	30.5%	10.0%	1.4%	1.4%
川島小	37.2%	13.6%	20.9%	17.5%	7.2%	0.9%	2.7%
五所小	35.1%	9.9%	14.0%	33.3%	5.0%	0.5%	2.3%
中 小	33.1%	6.1%	27.6%	30.4%	1.7%	0.6%	0.6%
河間小	34.9%	10.9%	30.3%	21.7%	0.6%	0.6%	1.1%
養蚕小	37.0%	14.4%	19.4%	20.8%	5.0%	1.7%	1.7%
大田小	37.5%	14.5%	20.2%	15.9%	7.3%	1.0%	3.6%
嘉田生崎小	40.0%	11.4%	11.4%	29.3%	2.9%	2.1%	2.9%
関城西小	37.3%	15.3%	18.8%	14.6%	10.3%	0.7%	3.1%
関城東小	36.4%	12.1%	19.2%	19.2%	9.6%	1.5%	2.0%
大村小	39.0%	12.0%	18.5%	25.7%	3.4%	0.0%	1.4%
村田小	39.3%	11.7%	11.7%	33.2%	3.7%	0.0%	0.5%
鳥羽小	37.8%	9.2%	16.0%	33.6%	2.5%	0.0%	0.8%
上野小	32.3%	11.6%	16.8%	32.3%	5.2%	0.6%	1.3%
長讚小	40.1%	8.8%	11.7%	35.0%	2.9%	0.0%	1.5%
古里小	38.5%	10.4%	14.3%	29.7%	3.8%	0.5%	2.7%
新治小	42.4%	13.7%	18.7%	15.4%	8.1%	0.7%	1.1%
小栗小	34.7%	10.2%	13.6%	33.0%	6.3%	1.1%	1.1%
全 校	37.3%	12.7%	18.9%	21.9%	6.2%	0.9%	2.1%

- ①人間関係が広がり、向上心や協調性、競争心等が育つ
 ②お互いに切磋琢磨することができるようになる ③クラブ活動や学校行事等が活性化する
 ④クラス替えが可能となり、子ども同士の人間関係への配慮ができるようになる
 ⑤保護者や地域社会が広がることにより、学校の教育活動が向上する ⑥その他 ⑦無回答、特にない



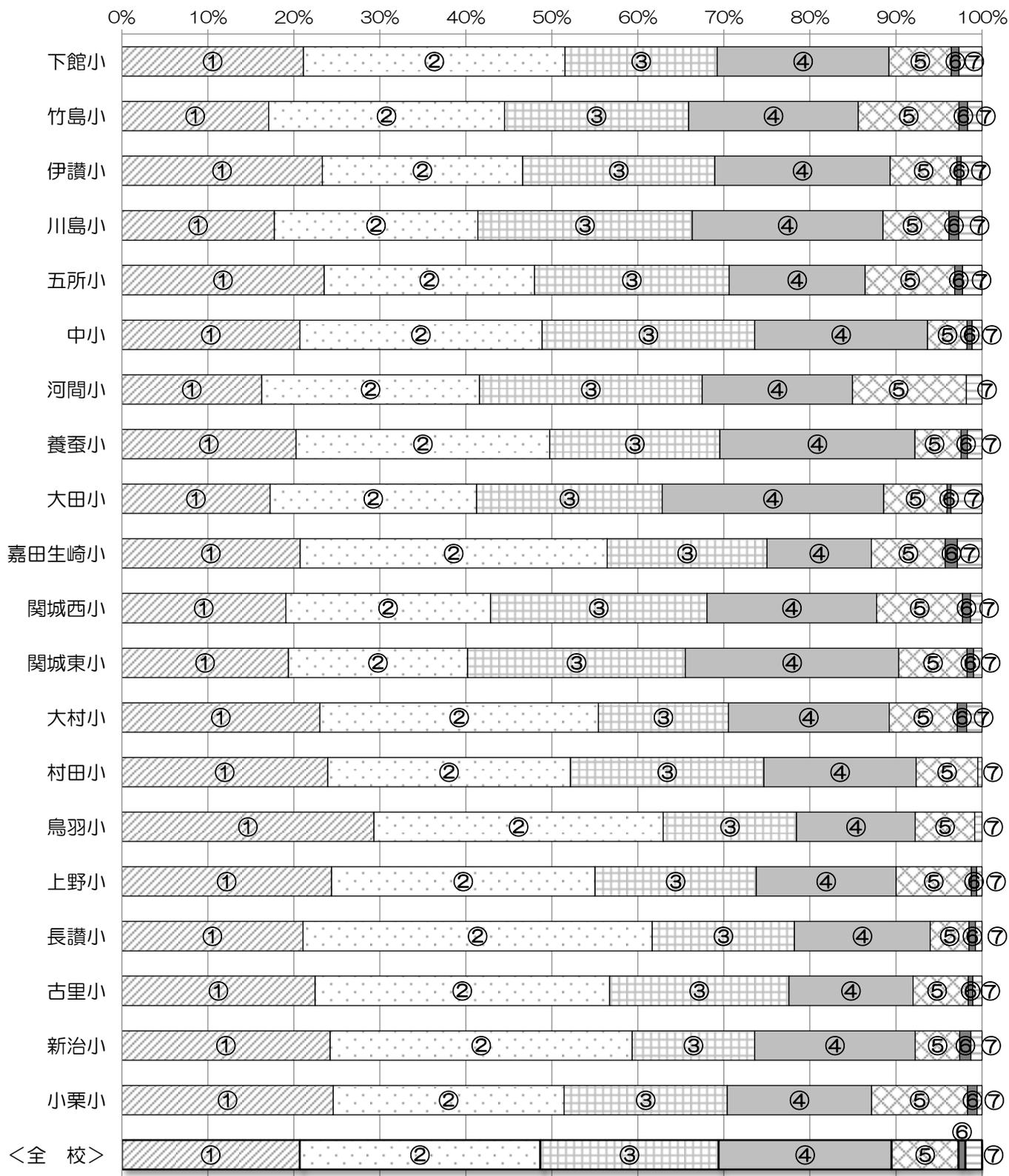
【問6】学校の適正配置（学区の見直しや統廃合）を行ううえで不安なことは何ですか。
（2つ以内）

学校の適正配置を行ううえで不安なことについて、20校中15校で「きめ細かな指導が受けられなくなる」が最多意見となっている。特に、明野地区と協和地区では全ての学校で最多意見となっている。

一方、関城地区では2校とも「通学距離が遠くなる」が最多意見となっており、また、「通学時の安全確保が難しくなる」が関城東小では2番目に関城西小では3番目に多いことから、通学に関する不安を持つ保護者が多くなっている。

学 校 名	① 新たな人間関係（少人数から多人数）づくりが難しくなる	② きめ細かな指導が受けられなくなる	③ 通学距離が遠くなる	④ 通学時の安全確保が難しくなる	⑤ 地域の核となる学校が無くなる	⑥ その他	⑦ 無回答、特にない
下 館 小	21.1%	30.4%	17.7%	20.0%	7.3%	0.9%	2.7%
竹 島 小	17.1%	27.4%	21.4%	19.7%	11.7%	1.0%	1.7%
伊 讚 小	23.3%	23.3%	22.3%	20.4%	7.8%	0.5%	2.4%
川 島 小	17.7%	23.6%	24.9%	22.2%	7.7%	1.1%	2.7%
五 所 小	23.5%	24.4%	22.6%	15.8%	10.4%	0.9%	2.3%
中 小	20.7%	28.2%	24.7%	20.1%	4.6%	0.6%	1.1%
河 間 小	16.3%	25.3%	25.9%	17.5%	13.3%	0.0%	1.8%
養 蚕 小	20.2%	29.5%	19.8%	22.7%	5.4%	0.7%	1.7%
大 田 小	17.2%	24.0%	21.6%	25.8%	7.4%	0.4%	3.6%
嘉田生崎小	20.7%	35.7%	18.6%	12.1%	8.6%	1.4%	2.9%
関城西小	19.0%	23.8%	25.2%	19.7%	10.0%	0.9%	1.4%
関城東小	19.4%	20.8%	25.3%	24.8%	7.9%	0.7%	1.0%
大 村 小	23.0%	32.4%	15.1%	18.7%	7.9%	1.1%	1.8%
村 田 小	23.9%	28.2%	22.5%	17.7%	7.2%	0.0%	0.5%
鳥 羽 小	29.3%	33.6%	15.5%	13.8%	6.9%	0.0%	0.9%
上 野 小	24.4%	30.6%	18.8%	16.3%	8.8%	0.6%	0.6%
長 讚 小	21.1%	40.6%	16.5%	15.8%	4.5%	0.8%	0.8%
古 里 小	22.5%	34.2%	20.9%	14.4%	6.4%	0.5%	1.1%
新 治 小	24.2%	35.1%	14.2%	18.7%	5.2%	1.3%	1.3%
小 栗 小	24.6%	26.8%	19.0%	16.8%	11.2%	1.1%	0.6%
全 校	20.7%	28.0%	20.7%	20.1%	7.8%	0.8%	1.9%

- ①新たな人間関係（少人数から多人数）づくりが難しくなる
- ②きめ細かな指導が受けられなくなる
- ③通学距離が遠くなる
- ④通学時の安全確保が難しくなる
- ⑤地域の核となる学校が無くなる
- ⑥その他
- ⑦無回答、特にない



主な自由意見

アンケートの最後に、小中一貫教育または学校の適正配置についての自由意見欄を設けたところ、多くの意見や要望が寄せられました。学校毎に主な意見を以下のとおり示します。

下館小学校

- 子どもの数も減りつつあるので、統廃合については必要になってくると思う。また、一貫教育については、一貫にすることで見通しをつけて学習し、学力が向上する事に期待していますが、先生方も今以上に連携を図り指導することが大切になってくるので、スキルアップが必要だと思います。
- 施設分離型で行う小中一貫は、現行と何が変わるのでしょうか。また、市内中学校のうち建て替えをしていない下館中学区が優先されず、明野中学区から実施する理由に、学校同士の連携や学校側保護者側の意思統一が有るとありますが、他の学区は意思統一がなされていないという事でしょうか。小中一貫を行うのであれば、最初から施設一体型で目的を明確にして実施する事を希望します。
- 学区の見直しや統廃合を行うのなら、できるだけ早く行ってほしい。統廃合をするかもしれないと噂が流れ、確かな情報が入らず入学校を決めるのに悩んだ。結局、地域の新一年生は学区外の小学校に通うことになった。地域内でも学区内校・学区外校と2つに分かれてしまいひずみができている。だからといってメリットとデメリットを考えると、小規模校に入学させたいとは考えられなかった。小学校の途中で統廃合されることにより少人数から多人数への新たな人間関係をつくる。統廃合されると聞いたので、ご近所さんが学区外の小学校に入学したため、この先統廃合をすすめるのなら速やかに行っていただきたいです。不安定な期間を少しでも短くして頂きたいと願います。
- 今、学区外で大人数の小学校に通わせています。小中一貫教育で、沢山のお友達とふれあう事で、人間関係の広がりが出てくると思います。早めの実現を希望します。
- 同じ筑西市内の小学校、中学校なのに、地区によって人数に差があり、学習環境に違いのある今の状況には違和感を持っているので、なるべく同じようにしていくことが好ましいと思います。
- 学区外の人数の多い学校に通っており、近所の子どもも皆その学校へ通っているの、学区を見直してほしい。
- スクールバスの導入を考えてほしい。
- 施設分離型での小中一貫教育でのメリットが期待できると思えません。小学校から中学校にあがった際の中1ギャップなどの具体的問題がわからないので、小中一貫教育の必要性が感じられません。
- 小中一貫教育について、親が勉強する機会がほしい。
- 下小は学区外からの登校者が多すぎる。学区内の学校に通うべき。
- 施設一体型になると見えないところで中学生から小学生へのいじめや、悪いことのお手本などを心配する。いじめなど100%おこらないという可能性はありませんし、逆にそう考えてしまうと怖いです。
- 筑西市の小学校は小規模校が多く、クラス替えもなく、子ども同士の人間関係への配慮ができないのではと思います。今後、児童・生徒数は減少していくので、筑西市の学校適正配置を進めてほしい。小中一貫教育導入も実施して行ってほしいと思います。

竹島小学校

- 新しいことをやるのはすごく大変だと思いますが、学習が進み、残りの時間で復習などできるようになれば、学習面も進んでくると思います。現在のように、小さい学校で見てもらうことも、子どもたちにとってはいいことですが、中学生の3年間が詰めこみすぎている感じもするので、一貫教育になれば色々検討できるのではないのでしょうか。
- 下館中、下館北中を統廃合してほしいです。
- 学区の見直しをしても、学区外へ行く子どもも多く適正なものになるのか不明な点がある。
- 児童数が増加することにより、保護者と学校との関係性の希薄化が心配。統廃合の利点・欠点を十分に議論して頂きたい。
- 小中一貫になって学力などが向上するとしても、中学生が小学生へいじめや暴力などが増えないか不安の方が多いと思う。人数が増えれば当然先生たちも細やかな指導が受けられる状態にしなければならぬので、そこまでの事が出来るのでしょうか？

伊讀小学校

- 地域活動の中心となる小学校区が失われることで古くからの地域の特色を身につけられづらくなるのが残念です。また廃校の噂も多く小さな学校は地区外に入学する方も多いようで、小数クラスに拍車がかかっているので方針を早く出されることを希望します。
- 人数が少なくても少ないなりの良さはあると思います。このままでいいと思います。
- 指定校の変更がとても安易にされているため我が校の児童が減少している。まずはそこを考えてほしい。
- 学区も区切っているが好きな学校を選べるのはおかしいと思います。
- 特定の地域に偏らない学区の見直しを希望します。学区外へ通うこともいいことだと思いますが、あまりにも簡単に変更できる現状にも問題があると思います。
- 学区外への小学校へ入学できる制度を見直していただきたい。住んでる地区の小学校に通うように。同じ地区のこどもが違う小学校へ通っているというのが最近多く子供会も無くなってしまう不安があります。
- あまり遠い生徒にはデマンドバスを出してほしい。

川島小学校

- 支援クラスとかはどうなるのか？1クラス人数少なくしてクラスを増やしてほしい！
- 施設分離型で連携は取りにくいのではないかと感じる。バスでの移動時間などをとっても、授業時間は確保できるのでしょうか？
- 少子化問題で生徒数が減少していく事の対策や教育環境の改善策として、一貫教育にしていくととらえ、保護者も理解と順応性を高めなければ、と思います。でも、まだざっくりすぎて、ビジョンが見えません。
- 教員の質の向上にも期待できるといいです。
- 通学がバスになると良い（安全面）。
- 子どもの人数が減少しつつけるのは目に見えて明らかなので、これから先、子どもの人数増になることはないのでは統廃合は必然になるでしょう。

- 多人数になると、学習面も不安になるし、先生たちの目の届かない所までできてしまう。子どもたちの間でのいじめなども不安になってしまう。
- 一貫校に馴染みがないのですが、樂をするのではなく、軸となる教育や携わってくださる先生によって、子どもたちは大きく成長するものとして、期待しています。

五 所 小 学 校

- 小学生は小学生だけでの生活を送れた方がいい気がします。中学生もまだ子どもですが、少し大人になりつつある場でもあるので、その中に本当にまだ小さい子どもたちもいる場というのも気になります。人数が増える事は良い事です…。
- 入学以来単学級です。かなり個人の印象が固定化され、その印象のまま人間関係もできあがっている。いろいろなお友達と触れ合い、いろいろな考え方で良い影響を受ける機会がない。良い印象の場合にはいいが、反対の場合ずっと悪い印象。クラス替えをしても同じようかもしれないが、違う友人と触れ合うことによって、その子自体が変われるかもしれない。明日にでも統廃合してもいいと思うほど緊急を要している案件と思います。これから成長していく子供たちにとって大事なことです。母校がなくなるとか、遠くなるとかそんなことを問題視せず、スムーズに統廃合していただきたい。小中一貫ではなく、小学校は小学校で統廃合すべき。あらかじめ学区外の小中一貫に行かれてしまったら、小規模学校は小規模のままになってしまう。
- 通学距離が遠くなると事件や事故の安全確保が難しくなるため反対です。マイクロバス通学になるのであれば仕方がないのかなと思います。その際は国の負担が絶対だと思います。
- 少人数学区見直しの小中一貫教育であるならば、学校の集合という形になり、多人数になれば、人間関係の複雑化からのいじめやクラス人数が拡大し細やかな指導を受けられず、成績不振、通学時間が早くなることの心配など不安である。
- 一度もクラス替えがなく、自分の定位置が決まってしまう、競争心が一定で終わってしまう。そのまま中学校で競争と言ってもなかなかはいあがるのは難しいと思う。又、PTA活動も1クラスだと毎年、2年に1度の割合いで役員をやらなくてはならないので大変。他にも子供会や自治会の役もあり、少しでも負担を減らせると良い。
- 現在、学区制が崩壊しています。簡単に学区外の中学へ行ける事がおかしいです。まずはそこから見直して、学区の中学へ通うようにするのが重要です。そうしないと小中一貫教育も成り立たないと思います。北中学校にとっては死活問題です。通っている子どもたちの事を最優先で考えてください。お願いします。

中 小 学 校

- 期待はするが、小中一貫、適正配置を行う事により、いじめ問題や小規模学校は小規模学校の良い所が無くなってしまう。そのためいじめ問題対策や通わせたい学校、自由選択にしてほしい。多人数では多人数の良さがあり、少人数の良さもある。子どもたちにも多人数で過ごせる子、過ごせない子もいるので、小さな学校も残っていればいいのかと思う。
- 子どもたちの人数が少ない学校と多い学校とでは、子どもたちの将来につながる選択に差が出る。その差を少しでも無くし、子どもたちが平等に将来の選択を出来る教育にしてほしいと思います。現在でも部活などでは人数の多い学校と少ない学校では差があり、質も違っているように思います。同じ教育を受けるわけなので、差があるという事には納得いかず、小中一貫教育や学校の適正配置に上記の内容等が改善されることを望んでいます。住んでいる所は違っても「筑西市で受けた教育は平等だ！」と断言出来る教育をしていただきたい。

- 子どもが少なくなり統廃合は必要になってくるとは思います。学校が遠くなることで特に小学生の通学に関してバスがでるといっても安全面や登校時間の変更により仕事をしている人が勤務時間に間に合うのかなど心配な面もあります。
- 小学校が統合する事で生徒数が増え、クラス替えやクラス対抗など貴重な経験ができる。
- 北中学区では、中学校が適正規模にならないため、部活動が少なく、本人が希望する部がなく、他の中学校に入学することがある。このことが更に北中の生徒を減らすこととなっている。中学校の統合ができるなら、北中と下館中を統合してほしい。
- クラスの人数が増えたことにより、目の見えない所がでてきてしまう心配があります。限りある中で先生と児童（生徒）の信頼関係を強めていくことができればと思います。

河間小学校

- あまりにも児童数が多いのも考えものだが、ある程度の児童数がいた方が、いろいろな経験ができると思います。小中一貫教育、期待しています。
- 今のところ想像が付きませんが、子どもたちが戸惑うことなく学校生活が生き生きと送れるよう、細やかな配慮、準備をお願いしたいと思います。
- 新しい取り組みをすることは素晴らしいことだと思いますが、それにもなって現場の先生方の負担が増えるようになってしまうと、それは結果として子どもたちへの関わりにも影響が出てしまう不安もあります。先生方にも子どもたちにとっても良い形での推進をお願いいたします。
- 上級生のいいところを真似してくれれば安心ですが、悪い事を覚えてきそうで不安です…。
- 義務教育を9年間トータルでみていただけると思うと安心できます。しかし、河間小学校のよいところ（小規模のよさ、地域とのつながり）が失われないかと心配もあります。

養蚕小学校

- 茨城県の中でも、つくば市などの発展都市に比べ筑西市は全てにおいて遅れていると思う。二学期制を取り入れたりなど、教育が進んでいる市を参考に筑西市も変えていかなければ、時代に遅れる一方だと思う。学力の差も当然出てくると思う。このままでは若い世代が筑西市に残らないのでは？
- どこまで一貫なのかが、よくわからない。小学生が中学生から受ける影響についても、多少の不安が残る。
- 公共の交通機関による通学が困難な筑西市での通学距離が遠くなるのは、低学年には負担が重いうえ、高学年の下校時刻による安全が不安です。スクールバスなどは、家計への負担にもなるし、自転車通学は交通安全の面で不安があります。無料のスクールバスだと助かります。
- 施設一体型となって、小中一貫と言えると思う。分離型のうちに、あまり無理をしないほしい。
- 学区の見直しは賛成です。うちは養蚕学区ですが、近所の子どもたちの半分が下小、半分が養蚕小。せっかく近所に子どもがいても、なんだかまとまりがなく…。ブランド意識のようなものがあるのかわかりませんが、どうしてもでないかぎり同じ学校に通う環境がいいなと思います。
- 養蚕地区と下館小地区の境界に近い為、隣の家と学校が違う。子供会に入れない（誘えない）と近所づきあいが大変。学区外からの登校を認めている事は、悪くないと思うが、同じ学区内に違う学校の子が多数いるというのは違和感がある。

- 近くの学校へ通学できるようにしてほしい。
- 単学級の学校で教育を受けるメリットは大きいですが、子どもの競争心や人間関係が広がらない。いずれ、社会に出る際、社会に対応できる力を身に付けることを考えると、統廃合が必要かと思う。下館北中学区、明野中学区の統廃合を検討したらどうかと考えます。

大田小学校

- 一貫教育によって、小学校での密な教育、人間関係などが雑になりそうな気がします。子どもたちにとって何が一番大切かを細かく決めるべきである。子どもによっては差が出てきてしまう様な気がします。特に低学年での教育・勉強・生活・最低限のことがまだ不慣れで大丈夫かと思えます。
- 1クラスの定員を全学年30名程度にされてはいかがでしょうか？授業参観に行きましたが、先生が1人で本当に大変そうでした。または、1クラスに2名の先生の配置でも良いのではないのでしょうか。
- 建物の維持費や人件費の削減につながり、市税の節約になり良いと思う。子どもも多くの人と関わり、人間関係づくりの楽しさや難しさを学ぶ良い機会である。
- 小中一貫教育の授業や交流行事はとても良い取り組みだと思いました。小学生の時は学年が違っても仲良く活動出来るのに、中学生になると先輩後輩と急に変化するので、そのギャップを少しでも減らせるのではと感じます。大田小は生徒数も多く、色々と大変かもしれませんが、早めの導入をお願いします。
- 小中の交流は必要と思いますが、施設一体型を目指す必要があるかは疑問です。小1と中3では身体的・精神的な差がとても大きいので、一緒に行事（例えば運動会）を行う場合、お互いに合わせるのが難しくなってしまう心配が生じるように思います。

嘉田生崎小学校

- すぐには難しいと思うが、よりよい教育環境を整えるため、早い段階での施設一体型を望みます。
- 統廃合で学校の児童数が増えると先生が目が行き届かなくなるのでは？イジメなどもきちんと把握できるのでしょうか？不安しかありません。昔に比べ表面に見える事だけが問題ではないと思います。効率を良くする事ばかりに目を向けず、子どもたちの立場や、今後起こり得るトラブルへの対処方法などをきちんと考えた上で検討して頂きたい。
- 小中一貫教育については、知識が全くないのでよくわかりません。学校の統廃合については、一定の集団規模が確保されることだけが子どもにとってよりよい教育環境であるとは思えません。古い考えかもしれませんが、小さくてもそれぞれの特性を生かした学校、地域に根づいた学校があり、その地域で子どもが育っていくことが（特にまだ小学生くらいの時期には）大事だと思います。小規模校に通わせている者としてもデメリットはあるとは思いますが、今はやはりメリットの方を大きく感じるので、統廃合というよりは現行での存続を希望します。
- 学区外への通学について、手続きなどを簡単に行える体制を整えて頂きたい。
- 学区見直し、統廃合の場合、通学バス等で対応出来ると良い。

関城西小学校

- 子供が少ないので学区の見直しはぜひ行ってほしいが、通学距離での安全面、親の負担を増やさないでほしい。
- 教育面も大切ですが、普段の生活や地域や学校での活動などを子どもたちの気持ちを考えながら進めていただきたいと思います。
- 明野地区で実施して、これからどうなるか楽しみにしています。将来的には全地区で実現し、市がもっと活性化したらいいと思います。難しいとは思いますが、施設一体型になる事を期待しています。
- 小中一貫教育が必要なのか？中学生と接触が多くなると、いじめや不良行為などが多くなるか？
- 学区の見直し、統廃合については、子どもの人数が少なくなっているからとの理由で学校を減らしていくのはどうかと思います。隣の学区の方が家から近いという理由で選択は良いとは思いますが…。やはり、歩いて通学する事が、子どもたちの体力をつけるために必要な事なので、遠いから親が送迎しなくてはいけない、バスで通うなんていうことにならない様にして欲しいです。小中一貫教育、先生方はすぐその制度に対応でき、良い教育ができるのでしょうか。
- 子供達のことを一番に考え、進めてほしい。大人と（私達）子供の考えは違います。親のアンケートの前に子供の考えを聞いてほしい。
- 全国的な事例やメリット、デメリット等わかりやすい資料を配布したり、説明会を実施してもらいたい。今のままだと何の情報もないので回答に困る。

関城東小学校

- 一貫教育を実施する上で、人間関係における視野が広がり、それによりいじめなどがなくなれば行ってもよいと思う。
- 小中と一緒にすることで、人間関係が広がって良いこともあると思うが、上級生が下級生に対して悪影響を与えることがないように指導して行ってほしい。あと、バス移動での時間が授業内容の短縮にならないようにして行ってほしい。
- 子供達が無理することなく、大切な学校生活をおくる事ができるようにして欲しい。
- 安全を考え、スクールバスがあると良い。
- メリットよりデメリットになる事ははるかに多い。

大村小学校

- 本取組みの趣旨が別添資料だけでは理解するのに不十分に思います。ただ、市としての決定事項であれば、説明の場を設けるなどしてもよいと思います。
- 学区の見直しや統廃合が行われることによって、学校から遠くなる地域の衰退が考えられると思います。小さな地域（学区）のコミュニティが残るように、使われなくなる校舎、または敷地を地域のための交流の場となるような活用を望みます。防災や防犯上、地域の繋がりはとても大切だと思っています。
- 明野中学校区が他に先駆けて小中一貫教育が始まるとのことで大変期待しています。小学生から専門性の高い授業を体験できるのは、子ども達にとっても良いのではないのでしょうか？学区の見直しについても、子ども達や保護者にとってデメリットがメリットになるよう、メリットがデメリットにならないようご配慮頂きたいと思います。生活環境や物事の考え方が多様化している時代ですから、何かと新しい事を行うのは大変かと思いますが、どうぞ子ども達の為になる教育環境を整備して頂けますよう、何卒宜しくお願いいたします。
- できれば今はこのままの状態であってほしいと思います。期待する事より、不安な事の方が今は気持ち的に大きいからです。

- バス通学だと送迎の心配が減る。
- 明野地区では、以前より先生、児童生徒の小中の相互交流があるように感じています。そういう意味では、一貫教育に何か特別に新たな期待を感じることはありません。ただ、統廃合で先生方やPTA活動の負担が少なくなればいいと思います。人数の少ない学校は、それはそれで魅力がありました。（父兄の顔をちゃんと憶えられる。他学年の子ども達にも目が届くなど）施設一体型小中一貫の場合、中学生の行動や活動範囲、遊び方などが悪い意味で影響してくるのではないかな…。

村田小学校

- 施設一体も無いまま、名ばかりが走っている様に思えます。桜川市の様に、学校の形が出来上がってからスタートの方がよかったですと思います。又、親や地域にも説明なし（計画案等無く、小中一貫になりました）で進められてもよくわかりません。メリット、デメリットを先生方だけでなく、教育委員会などからもきちんと話があった上で進めて、やっと親も理解が出来るのでは？と思います。
- 狭すぎる人間関係の不安が常にあるので、早めに校舎等も進めばいいと思います。
- 新たな取組みに、多いに期待します。
- 施設一体型の9年間になるといいと思います。
- すぐに必要だとは思いません。
- 通学の時はスクールバスとなると思っているのですが、登下校にかかる時間が気になります。
- 早めに校舎等の充実を希望します。

鳥羽小学校

- 統廃合が決まっているのであれば、できる限り早い段階で進めていただきたいです。
- 子どもの人数が減っている現状では、小中一貫教育は魅力的ではあるが、少ない人数の学校の子ども達にはいい事ばかりではない気がします。勉強よりもまずは多人数に慣れる事、人数が増えるとトラブルも増える事に対して即座に対応できる事を願います。決め細かな指導は継続してほしい。
- もっと小学生の親たちの意見を聞いて、わかりやすく説明してもらいたい。今すぐにできる事ではないので、じっくり検討して決めてほしい。

上野小学校

- すごく期待しています。勉強がついていけない子がクラスで1人や2人だと「いじめ」や「仲間はずれ」が恐いですが、多い人数なら少しはそういう傾向が無くせるのではと思います。向上する子だけでなく、時間が他の子よりかかる子にもいいと思います。なので「分離型」ではなく、「一体型」に早くなってほしいです。
- 小中一貫になると、不登校やイジメなどが増えると思うし、教育の質も低下すると思う。
- 今の状態で親子共々満足しているので、小中一貫教育にする必要は無いと思う。
- 出来る限り現状のままで適正配置は行わないでほしい。小規模校ならではの良さは、地元根差した地域ぐるみで学校と共に児童を見守り育てていくということだと思います。大人になった時、小さいながらも愛着のある学校生活は良い思い出になると思います。
- 少人数で学校生活を送ってきた子どもにとっては、統合によってストレスや不安を感じる生徒もたくさんいるかと思っています。子ども達の心のケアも大切にしてほしいと思います。

- 少人数の学校もみんなの団結や人とのつながりや、先生方との関係や上級生と下級生との関係性など、とても良いこともたくさんありますが、人間関係の面から見ると、どうしても1学年18人程度の人数で慣れてしまうことの不安がずっとありました。将来、進学や社会人になってからの事を考えると、小中一貫や統廃合は近い将来早急に必要な対策だと考えています。
- 大規模校、小規模校のそれぞれの良いところを残しつつ、子どもの教育を第一に統廃合を行ってほしいです。

長 贖 小 学 校

- 子ども達が大きくなると、多人数での編成への適応が難しくなるように思います。なるべく早いうちに統廃合、もしくは中学校敷地内の小学校設置を希望します。今の少人数教育も捨てがたく、先生も生徒たち全員を覚えていて、生徒たちも1年生から6年生までほとんど顔見知りで仲良くできる今の環境も、子ども達の安心感が大きく、とてもいいものだと思います。小中一貫にするのであれば、将来的には、とかではなく、言葉だけではない実体のある小中一貫にしてほしいと思います。
- 学校の適正配置は必要であるが、通学距離が遠くなる所は通学方法か通学路整備等が必要である。
- 小中一貫教育でやってよかったと言う話を聞いた事がない。人数が多すぎて勉強についていけない子が多数いると聞く。今でも人数が多い小学校は、ついていけない子はそのままになっていると聞くので、小学生の内は少人数でキメ細かくみてあげた方が良いのではないかと思います。
- 現在の学区内でも通学時間（距離）が長いので、統合後の通学方法等が心配です。

古 里 小 学 校

- “小中一貫教育により小中学校の先生が共通認識を持つことで～”とメリットの記載があるが、施設分離型の場合、それぞれの場所にある施設で同じ目標を進めるだけであり、現状と何ら変わらないと思う。日々、先生が各校舎を行き来するわけでもなく、定期的に集合して現状報告するくらいなら今すぐにでもできるのではないか。一貫教育をするのであれば施設一体型でないが無意味だと思う。
- 学区外の入学ができるため、当初入学予定だった学校の人数が減少し、学校によって人数に差が出てしまっている。こちらの見直しをお願いいたします。
- 通学距離が長いので、人数が少なくなると登下校が心配です。統廃合により、バス通学などが可能になると安心できるかなと考えています。
- 統廃合を行う前に学区外へ通学しているようなことをなくした方が良いと思う。学区の見直し、統廃合を適正配置という言葉でまとめるのはいかがなものかと思います。小中一貫教育といってもまだじっくりこないですが、小学校（少ない人数）→中学校（大人数）でなじめないこともあるかと思いますが、一貫にして学校になじめなかったら9年間その学校に通うのはつらいと思います。色々難しいと思いますので、よく検討してもらいたいと思います。
- 親たちの意見だけでなく、学校や環境を選べない子供たちの心配な声や不安なども聞いてあげてほしいと思う。
- 地域の核となる学校がなくなるのは、さみしいが少子化なので仕方ないかと思う。子どもにとっては、何事も経験だと思うので、新たな人間関係も勉強になると思います。

新 治 小 学 校

- 教職員の方への過度な負担とならない様に検討いただきたい。
- 筑西市内小学校の半分以上が小規模校であることを知りました。統廃合は免れないと思う。小中一貫教育について、施設分離型だと移動があり、あまり意味が無いのではと思う。小中一貫とうたうのなら、施設は一体の方がメリットが大きいのでは…。
- 今の学校は1クラスの人数が多すぎて、きめ細かな所で少々欠けている。統廃合は賛成だが、1クラスの人数は少人数で行って欲しい。
- 小学校内で授業中にふらふらと出歩く子や、落ち着きのない子、病気かもしれませんが、どんどん増えています。先生たちは本当に大丈夫かと思ひ頭が下がります。小中一貫教育は、先生の負担が減りますか？これから、大学の入試が変わったり、英語の授業がますます増えていく中で、小中一貫教育で学力の底上げや、能力の向上は出来ますか？負担だけが增える教育ならば、やらない方が良いでしょう。
- 行政の都合です。一貫教育のメリットは何でしょうか。いじめがある学校で9年耐えろと言う考えがどうかしてませんか？傾向が加速しないことを望みます。
- 統廃合はいずれ必ずなると思うので、子ども達の姿をちゃんと見ててくれればと思います。
- 「小中一貫教育」に関する説明をしてくれる時間を設けてほしい。書面だけではよく分からない。
- 積極的に進めてほしい。

小 栗 小 学 校

- できる限り、今通っている学校での継続を望みます。
- 現在の中学校ごとの学区にこだわらずに、筑西市全体として学区を見直してもよいのではないかと思います。
- 予算の都合で小さな学校は大きな学校に統合されますが、小栗小みたいな地域に密着している小さな学校こそがこれから増えなくてはならない学校だと思っています。経費はかかりますが、生徒一人ひとりに目が届き伸び伸びとして自然の中にある昔ながらの学校は間違いなく個性豊かな子供を育ててくれます。今どき珍しいので、私はこの学校がとても気に入っています。どうせ子供の数は減少していくので無理にマンモス校にしくなくてもよいと思います。よろしくお願いします。
- 登下校中の安全を確保するため、スクールバスの運行希望します。

